

防災通信

No.41号

2023年12月1日

県ドリームハイツ防災隊 教育広報部

TEL&FAX 045-851-2596

県ドリームハイツ(以下、ハイツという)での防災は、地震(地震に伴う停電・火災を含む)により想定される被害を最小限にする対策を準備していくことが重要であります。

本号は大地震発生時、避難の判断と行動の要点を記載します。

ここでは大地震発生時、**身の安全のための基本行動と避難における判断基準・順路**を記載します。(一部以前に記述した内容と重複しますが、安全のための重要事項、あらためて確認をお願いします)

1. 身の安全確保

揺れている間は先ず室内で身の安全を図る行動を優先して実施する。



- (1) テーブルなど頑丈なものの下に身を隠す
- (2) 使用中の火気を消す(発火時は初期消火)
- (3) 出口の確保



地震収束後、適正な避難を実施する。



2. 適正な避難

2.1 在宅避難

(行政で決められている)避難所/横浜深谷台小学校の規模、備蓄量、環境を考慮した場合 **在宅避難に勝る避難はありません。**

在宅避難できるかどうかは、各戸の防災備蓄、耐震処置等の実施状況により大きく変わってきます。

⇒あらためて、**防災対策の見直し、充実**をお願いします。(発行済防災通信を参照)

2.2 外部への避難

外部へ避難せざるをえなくなった場合の判断、基本行動については**図1(裏面)**に記載します。

⇒日ごろから災害時の準備として**図1の確認**をお願いします。



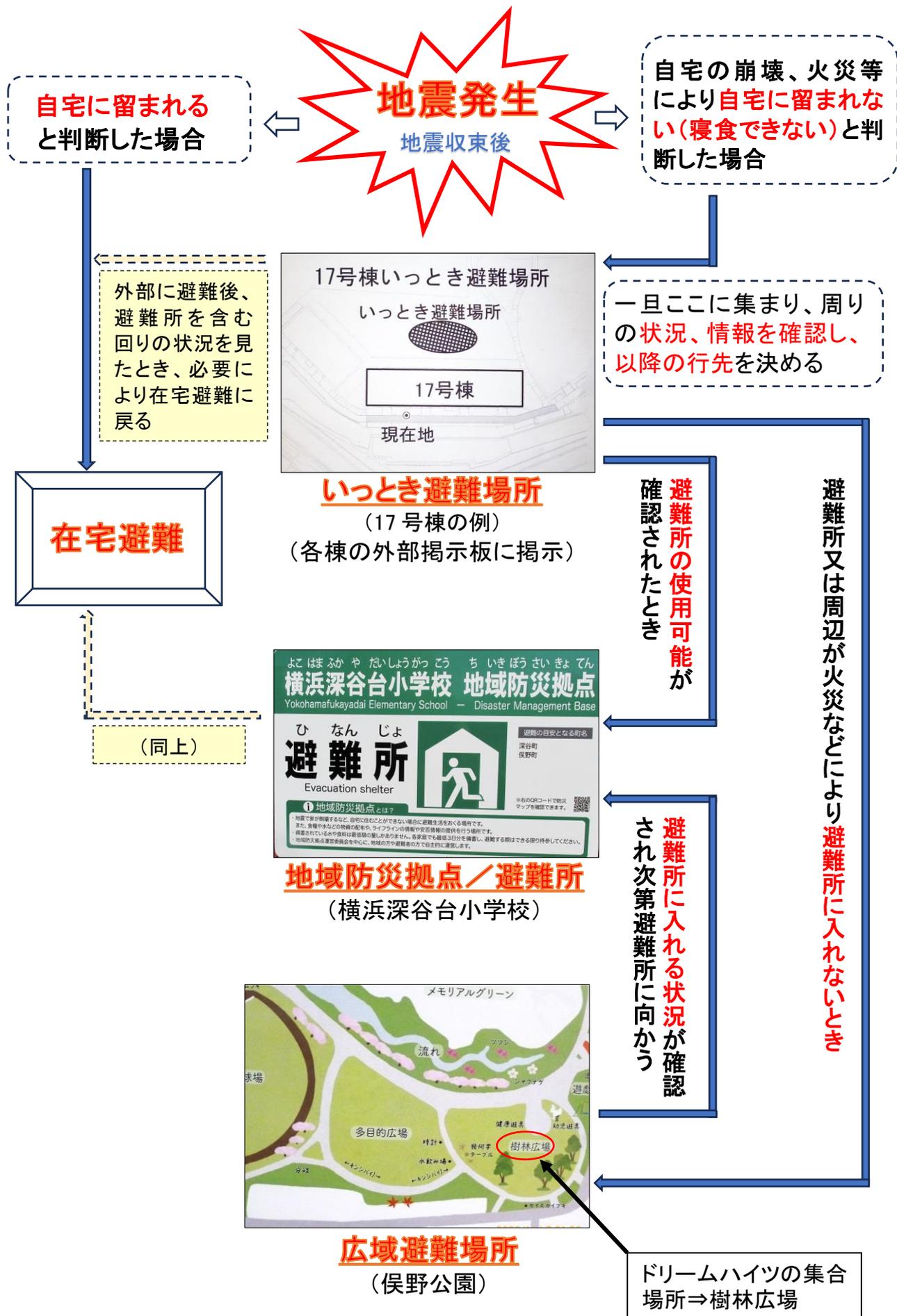


図1 避難の要点